

ふれあい つながる地域



地域づくりにいちばん大切なのは「人と人とのつながり」です。

町内会・自治会などの地域コミュニティや、NPO、大学とのさまざまな連携事業を通じて、地域住民同士はもちろん、東海市を訪れる人々とのふれあいや交流づくりを行なっています。

The most important thing in regional development is connecting people. Through various cooperative projects with local community bodies such neighborhood associations, as well as NPOs, universities, and other organizations, we create opportunities for local citizens and visitors to Tokai to meet and get to know each other.



「大学連携」

星城大学・日本福祉大学との包括連携

活力ある個性豊かな地域社会の形成及び相互の発展を目的として、市と大学が密接に連携・協力し、地域の課題に対応しながらさまざまな取り組みを推し進めています。

連携事項例

- ・まちづくり
- ・地域経済の活性化
- ・健康及び福祉の向上並びに子育ての支援
- ・自然災害及び緊急事態の発生
- ・日本福祉大学
- ・にぎわいづくりと地域の活性化
- ・地域医療・福祉
- ・文化の創造と発信
- ・地域防災

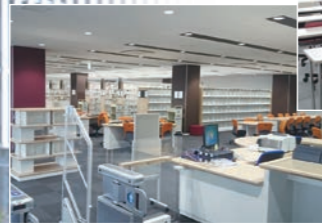
大学施設開放

地域住民と大学がお互いをより身近に感じ交流できるように、星城大学と日本福祉大学東海キャンパスの図書館や食堂などの一部施設を開放しています。



星城大学図書館

日本福祉大学図書館



災害発生時の 大学施設開放

市内で地震、風水害そのほかの災害が発生し、または発生のおそれがある場合に、避難所または避難場所としての使用や帰宅困難者の受け入れなどのために、市から大学へ施設の使用を要請します。

星城大学 インバウンド調査

訪日外国人（インバウンド）の誘客促進に向けて、外国人留学生の視点から、市及び周辺地域を調査し、新たな魅力の発見や情報発信を行うと共に、外国人が訪れやすい環境となるために必要な改善方策の研究を行いました。

「コミュニティ」

町内会・自治会

市内には12のコミュニティ、113の町内会・自治会があり、地域ごとに課題を話し合い、親睦やふれあいを深めながら、住みよい地域づくり、ふれあいのある地域社会を目指しています。シニアクラブ、子ども会、PTA、消防団などの団体も協力し合って活動しています。



スポーツ広場



地域パトロール

大学連携 まちづくり

地域の活性化や課題の解決において「大学の教育・研究活動」や「学生の活力」を生かすことにより、学生と地域社会との関わりを生み、学びと成長の機会を創出しています。

事業例

- ・星城大学
- ・「脳と脚の健康チェック」プロジェクト
- ・東海市まちなかのNewシンボルー木田城址活用プロジェクト
- ・「高齢者の自動車運転転換技能の維持・向上プログラム」の開発事業
- ・日本福祉大学
- ・まちなかピクニック2018の推進による多様な交流創出事業
- ・めざせー持続可能なまち東海プロジェクト
- ・デジタルマップ・ポータルサイトを活用した東海市PRプロジェクト
- ・レゴ東海市魅力発信・交流プロジェクト

まちづくり協働

NPOなどの市民活動団体と市が互いにパートナーとして協力し、協働のまちづくりを実践しています。

自然とのふれあい体験を通じて公園の魅力アップを目指す「プレーパーク」、不要となったものを使って工夫し、環境・エコ意識を高める「エコって工作」などを開催しています。また、育児休業中の子育て支援、仕事と家庭の両立支援を目的とした講座、安定した親子関係を築くための講座などを実施しています。



プレーパーク(中ノ池公園・聚楽園公園)



エコって工作



星城大学・脳と脚の健康チェック



日本福祉大学・まちなかピクニック